



あべっ子

アフターコロナの学校生活

5月8日(月)から、新型コロナウイルス感染症がインフルエンザなどと同等の5類になりました。これからの対応についても、先日、桜井市教育委員会からプリントが出されました。この病気が完全に無くなったわけではありませんので、手洗い等の必要な対策は当然続けていきますが、また一歩これまでの安倍小学校の通常の生活が戻ってくることとなります。思い返せば、本当にだれもが経験をしたことのない事ばかりで、特に最初の頃は緊張の毎日でした。「あたりまえ」というものが、いかにもろいものかと思ひ知らされました。「普段の昼間の街から、人が消える」なんてことは、今後二度とないかもしれません。

世の中の様々な行事が中止になりましたが、それは学校も同じでした。学校は、勉強を教えることが1番の役割ですが、それだけではありません。集団で生活することによって、様々な社会性や人間性を育てる場所でもあります。そして学校行事は、その大きな一翼を担っています。それが無くなったのは、大きな痛手でした。

でも、全てが悪かったわけではありません。コロナがなければ、学校教育のICT化がこれほど急速に普及しなかったでしょう。なかなか進まなかった学校行事の精選も、いろいろと行われました。だから、これからの学校生活も、完全にコロナ前に戻すのではなく児童にとって本当に必要なものを、効果のある方法で戻していくことが大切です。

私も、距離を取れる場所などでは、できるだけマスクを外し、表情を見てもらいながら話していこうと思っています。

今月は、裏面に令和5年度の学校経営方針を掲載します。前任の森本校長先生をはじめ、歴代の学校長が継承してきたものを引き継ぎ、新たに私の考えを加えています。その一つが、「自ら進んで探求しようとする態度を育てる。」という部分です。探求心を持った児童を育てることが、学力の向上にも通じると考えます。これをもとに、全職員と共に児童にとってより良い安倍小学校をつくり上げていこうと考えています。保護者の方々のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



※立哨・生け花・図書室の飾りつけなど、様々なボランティア活動ありがとうございます。

(6月の学校行事・PTA行事についてのお知らせ)

- ・6月2日(金)にプール開きを行います。
- ・6月8日(木)に、交通安全教室を行います。
- ・クラブ活動(4~6年)は2日(金)と23日(金)、委員会活動(5・6年)は16日(金)です。

教育目標 自ら学び、心豊かにたくましく生きる児童の育成

響き合う教育と共に

【知】

確かな学力の育成

- 言語活動を重視した学習、体験的・問題解決的な学習など、多様な指導の方法や形態を工夫し、主体的に学習に取り組む態度を身に付けさせる。
- 指導内容の系統性・発展性に留意しながら、基礎的・基本的事項の確かな定着と活用を図る。
- ICT機器を活用した学習を積極的に推し進め、時代の変化に対応できる柔軟な思考を育成する。
- 外国語教育や道徳教育の充実を図る。



【徳】

豊かな人間性の育成

- 基本的な生活習慣や規範意識を身に付けさせるとともに、自ら進んで探求しようとする態度を育てる。
- 一人一人の思いや願いを大切にし、自尊感情を高め、互いに認め合い共に生きていこうとする態度を育てる。
- 生命や人権を尊重する心を養うと共に、家庭や地域社会とも連携して、人権意識の高揚に努める。
- キャリア教育をすべての教育活動の中で推進し、自立した心豊かな社会人になるための基礎を育む。

【体】

たくましい心身の育成

- 色々な運動の楽しさや良さを体験することで、体力の向上と気力の充実を図り運動に親しむ意欲と態度を育てる。
- 個及び集団で運動する楽しさを味わうとともに、望ましい人間関係づくりを進める。また、自らの身を守る意識と行動力の育成に努める。
- 食に関する正しい知識を身に付けさせ、食生活をより良くさせることで、健康な心身を育成し、豊かな人間性をはぐくむ。

求める学校像

- ・ 生气あふれる学校
- ・ 地域に開かれた学校
- ・ 実践力に満ちた学校

めざす児童像

- ・ 心豊かな子
- ・ たくましい子
- ・ 進んで取り組む子
- ・ やりぬく子